

- 問1 多目的ダムの機能について述べた次の文のうち、日本の河川の特性を踏まえた「水量調節」と「資源活用」の観点から正しいものはどれですか。
(2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 森林の保水能力を高めるために、河川の周囲に大規模な堤防を築いて雨水を地下に浸透させやすくする。 | 2. 集中豪雨の際にダムに水を貯めることで河川の急激な増水を抑え、貯めた水は平時に水力発電や水道用水として利用する。 | 3. 日本海側の地域において、冬の積雪が河川に流れ込むのを防ぎ、融雪による洪水を完全に断つために建設される。 | 4. 河川の流れを分断することで、上流から流れてくる栄養分豊富な土砂をせき止め、ダム湖内で水産資源の養殖のみに特化させる。 |
|--|--|--|---|
- 問2 縮尺2万5千分の1の地形図上で、ある歴史的建造物を囲むお堀の内側の範囲を計測したところ、縦2cm、横4cmの長方形の面積に相当することがわかりました。このとき、お堀の内側の実際の面積は何平方キロメートルになりますか。
(2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|----------------|--------------|------------------|
| 1. 2.25平方キロメートル | 2. 0.5平方キロメートル | 3. 1平方キロメートル | 4. 0.125平方キロメートル |
|-----------------|----------------|--------------|------------------|
- 問3 自然堤防のように、低湿地の中で周囲よりわずかに標高が高い場所に集落が立地する現象について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。
(2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|--|--|--|
| 1. 河川の氾濫による水害を避けるために、安全な微高地が選ばれている。 | 2. 周囲よりわずかに高いため、敵の襲来をいち早く察知できる軍事的な利点で選ばれている。 | 3. 標高が高い場所は風通しが良いため、夏の酷暑を避ける目的で選ばれている。 | 4. 微高地は傾斜があるため、水田稲作に必要な大量の水を管理しやすく農作業に適している。 |
|-------------------------------------|--|--|--|
- 問4 ある統計資料において、都市Aは1月の平均気温がマイナス0.6度と低く、冬の降水量が非常に多いという特徴があります。一方で都市Bは、1月の降水量が38.2mm、7月が144.1mmと全体的に降水量が少ない数値を示しています。これらのデータから推測される都市Aと都市Bの組み合わせとして、正しいものを選んでください。
(2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 都市A：中央高地に位置する都市、都市B：太平洋に面した温暖な都市 | 2. 都市A：太平洋に面した温暖な都市、都市B：中央高地に位置する都市 | 3. 都市A：東北地方の日本海側の都市、都市B：瀬戸内海に面した都市 | 4. 都市A：瀬戸内海に面した都市、都市B：東北地方の日本海側の都市 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
- 問5 日本の気候区分のうち、冬に北西の季節風の影響を受けて雪が多く降り、夏は太平洋側に比べて晴天の日が多い地域について述べたものとして、正しい記述を選びなさい。
(2018年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 一年中降水量が少なく、冬の冷え込みが非常に厳しい北海道のような特徴を持っている。 | 2. 冬の降水量が多いという特徴があり、雨温図では1月や12月のグラフが夏よりも高くなる傾向がある。 | 3. 夏に降水量が集中し、冬は乾燥して晴天が続く太平洋側の気候と全く同じ特徴である。 | 4. 周囲を山に囲まれた盆地特有の気候であり、夏と冬の気温差が非常に大きく、年中降水量が少ない。 |
|---|--|--|--|
- 問6 6月や9月の降水量が400ミリ近くに達し、夏から秋にかけて降水量が顕著に多くなる一方で、冬は晴天が続き降水量が少なくなる気候の特徴を持つ地域はどれですか。
(2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 北海道の気候 | 2. 中央高地の気候 | 3. 日本海側の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|-----------|------------|------------|------------|
- 問7 ある地域の沿岸部において、津波浸水想定区域が網掛けで示され、学校や公園に指定避難場所の記号が付された防災資料があります。この資料を読み取り、実際の避難行動に活かす際の説明として最も適切なものはどれですか。
(2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 網掛けがされた浸水想定区域の外側に位置し、かつ等高線から標高が高いと判断できる指定避難場所を、第一の避難先として選定しておく。 | 2. 避難を円滑にするため、地形に関わらず、海岸付近にある駅から最も距離が近い指定避難場所を常にご利用するよう徹底する。 | 3. 浸水想定区域の境界付近にある果樹園などの特定の土地利用を目印にして、浸水域の内側であっても頑丈な建物であれば避難先として指定する。 | 4. 等高線の密度が高い急斜面であっても、浸水想定区域をわずかでも外れていれば、斜面崩壊の危険性を考慮せずに避難経路に設定する。 |
|--|--|--|--|
- 問8 地形図において等高線の間隔が非常に狭く密集している場所で、長雨や集中豪雨の際に特に発生する危険性が高いため、ハザードマップで警戒区域に指定されやすい災害として最も適切なものはどれですか。
(2026年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|--------------|--------------------|---------------|
| 1. 地震の揺れによって起こる津波 | 2. 大規模な火山の噴火 | 3. 山崩れや地すべりなどの土砂災害 | 4. 堤防の倒壊に伴う洪水 |
|-------------------|--------------|--------------------|---------------|
- 問9 太平洋側の気候が見られる地域において、冬季に晴天の日が多くなり、空気が乾燥するメカニズムを説明したものとして、正しいものはどれですか。
(2024年 福井県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 南東からの季節風が太平洋上で水分を失い、乾燥した状態で日本列島を横断して太平洋側に到達するため。 | 2. 北西からの湿った季節風が、日本の脊梁山脈を越える際に日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した風となって吹き下ろすため。 | 3. 冬の時期は太平洋高気圧の勢力が強まり、日本列島全体が下降気流に包まれることで雲の発生が抑えられるため。 | 4. 寒流である千島海流の影響により、太平洋沿岸の海水温が下がり、空気中の水蒸気が凝結して海上で霧となって消えるため。 |
|---|---|--|---|
- 問10 山地と平野の境界に形成される扇状地では、粒の大きな砂や礫（小石）が堆積しているため、河川の水が地下に染み込みやすいという性質があります。このため、扇状地の中央部（扇央）で見られる特徴的な土地利用として、最も適切なものはどれですか。
(2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 水はけの良さを生かした果樹園や畑 | 2. 豊富な地表水を利用した広大な水田 | 3. 低湿な土地を利用した蓮根などの栽培 | 4. 地盤の固さを生かした大規模な工業団地 |
|---------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|
- 問11 日本の自然環境について、先生と生徒が会話をしています。生徒が「日本は、太平洋を囲むように分布する[]に位置しているため、火山が多く、地震も頻繁に発生するのですね」と発言しました。文中の空欄に当てはまる用語として適切なものを選びなさい。
(2018年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|------------|-----------------|
| 1. 安定陸塊 | 2. 古期造山帯 | 3. 環太平洋造山帯 | 4. アルプス・ヒマラヤ造山帯 |
|---------|----------|------------|-----------------|
- 問12 函館の二万五千分の一地形図において、海岸線に近い大森浜付近にある学校（標高約0メートル）から、函館山の斜面にある護国神社までの標高差を調べます。神社の位置が、海岸線から数えて2本目の「計曲線（太い実線）」の上にある場合、学校との標高差はおおよそ何メートルであると判断できますか。
(2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. 20メートル | 2. 200メートル | 3. 50メートル | 4. 100メートル |
|-----------|------------|-----------|------------|
- 問13 川が山間部から平地に出たところに土砂が積もってできた扇形の地形を何というか、最も適切な名称を選びなさい。
(2020年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 三角州 | 2. 干拓地 | 3. 扇状地 | 4. 河岸段丘 |
|--------|--------|--------|---------|